

ポイント

- 1 日本語にない段を使う音がある。(例えは、ていー「手」、とうー「10」など)
- 2 「喉をしめる音」がある。(例えは、わー「豚」、ゆー「魚」など)
- 3 小さな「わ」を使う音がある。(例えは、くわー「子」、みーぐわー「次男」など)

## 1. 日本語にない段

	① てい	② とう	③ でい	④ どう
1-1 た・だ 行	<p>① てい</p>  <p>ていー 「手」</p>	<p>② とう</p>  <p>とうー 「戸」</p>	<p>③ でい</p>  <p>ふでい ふで 「筆」</p>	<p>④ どう</p>  <p>どうー じぶん 「自分」</p>
1-2 ち行	<p>① ちえ (che)</p>  <p>あちえー? 「歩いたの?」</p>		<p>② じえ (zye)</p>  <p>くるまし いじえー? 「車で行ったの?」</p>	
1-3 や行	<p>① い (yi) <sup>1</sup></p>  <p>いんが 「男」</p>		<p>② いえ (ye)</p>  <p>いえー いわ 「祝い」</p>	
1-4 わ行	<p>① をう (wu) <sup>2</sup></p>  <p>をうなぐ 「女」</p>	1-5 ふ行	<p>① ふあ</p>  <p>ふあー は 「葉」</p>	

1 い<sup>い</sup> : や行のイ段の音です。yiと発音するイメージで発音してください。

2 をう : わ行のウ段の音です。wuと発音するイメージで発音してください。

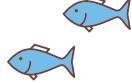


## のど 2. 喉をしめる音

しまむにで「馬」と言ったり、「魚」と言うとき、語の最初で、一度喉をしめてから、一気に発音します。  
 この音は、専門的には「せんもんてき 声門閉鎖音」といいます。語の頭に「つ」(小さい「つ」)を言うようにすると、発音できます。このテキストでは、この「つ」を「」という記号で表します。

発音してみよう!

- (1) 'まー (つまー)      (2) 'ゆー (つゆー)  
 (3) 'わー (つわー)      (4) 'よー (つよー)

2-1  'ま行	① 'ま    'まー 「馬」	② 'む    'むー ゆん 「思う」	③ 'め    'めー ゆん 「いらっしゃる」
	① 'や    'やー 「ねえ」	② 'ゆ    'ゆー 「魚」	③ 'よ    'よー どうくつ 「洞窟」
2-3  'みや行	① 'みや    'みやー ねこ 「猫」	2-4  'わ行	① 'わ    'わー ぶた 「豚」

## 3. 小さな「わ」を使う音

小さな 「わ」	① くわ    くわー こども 「子供」	② ぐわ    はなしやぐわー かわい こども 「可愛い子供」